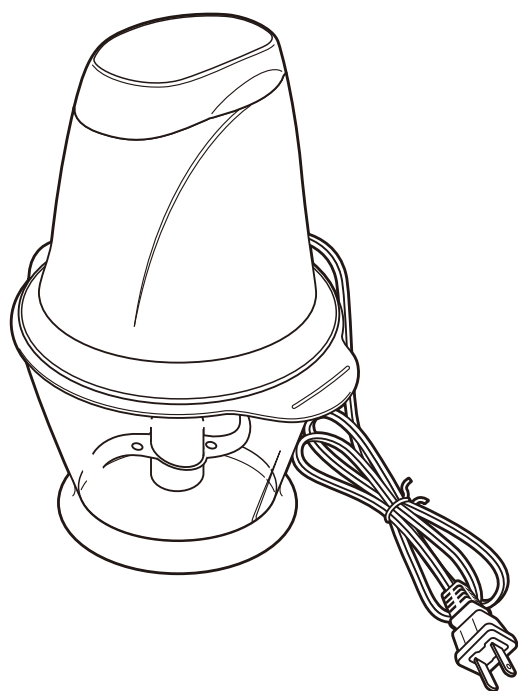


HOME SWAN

フードチョッパー

SFC-25

取扱説明書



このたびは、「フードチョッパー」をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書はそのあと大切に保管し、わからない時は再読してください。
- 本製品は一般家庭用としてお使いいただくものです。
- 本製品は日本国内専用です。

もくじ	ページ
安全上のご注意	1 ~ 2
各部の名称	3
仕様・定格時間について	4
ご使用方法	5 ~ 8
材料と調理例	9
お手入れのしかたとご注意	10
こんなときは	11
調理メモ	12 ~ 14
アフターサービスについて・保証書	15

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ずご記入をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分し、明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤ると、障害または物的損害が発生する可能性があります。

記号について

○ 記号は、「禁止」の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



接触禁止



分解禁止

● 記号は、行為を「強制」したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグを抜く



一般的な指示

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。
※イラストは実際の形状と異なります。

警告



分解禁止

●修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。



禁止

●子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使わないでください。

やけどや感電などけがをする恐れがあります。



ぬれ手禁止

●電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。



強制

●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

●電源コードを破損させたり、加工(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど)しないでください。

電源コードが傷ついて、感電・漏電火災の原因になります。



強制

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。

また、火災・感電の原因になります。



交流100V
15A以上



強制

●傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

●電源プラグなどに金属やほりなどのゴミを付着させないでください。感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

●回転羽が完全に止まるまでふたを開けないでください。けがをする恐れがあります。

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

警告



接触禁止

- 回転刃には直接手を触れないでください。けがをする恐れがあります。



禁止

- 調理中はそばを離れないでください。事故の原因になります。



禁止

- 調理以外の目的では使用しないでください。破損の恐れがあります。



禁止

- 運転中にカップふたの取り外しをしないでください。けがをする恐れがあります。



禁止

- 材料を入れない状態での空回しはしないでください。故障の原因になります。



禁止

- 定格容量を超える材料を入れないでください。破損・けがの恐れがあります。



禁止

- カップの中に調理材料以外のものを入れないでください。けがや故障の原因になります。



禁止

- 運転中は移動させないでください。けがをする恐れがあります。

注意



必ず守る

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。



電源プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。



禁止

- 40℃以上の熱い材料はカップに入れないでください。カップが割れ、けがをする恐れがあります。



禁止

- 定格時間（連続使用 1 分間）を超えて連続運転をしないでください。故障の原因になります。



電源プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグを抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜く

- 異常が発生した場合、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。



禁止

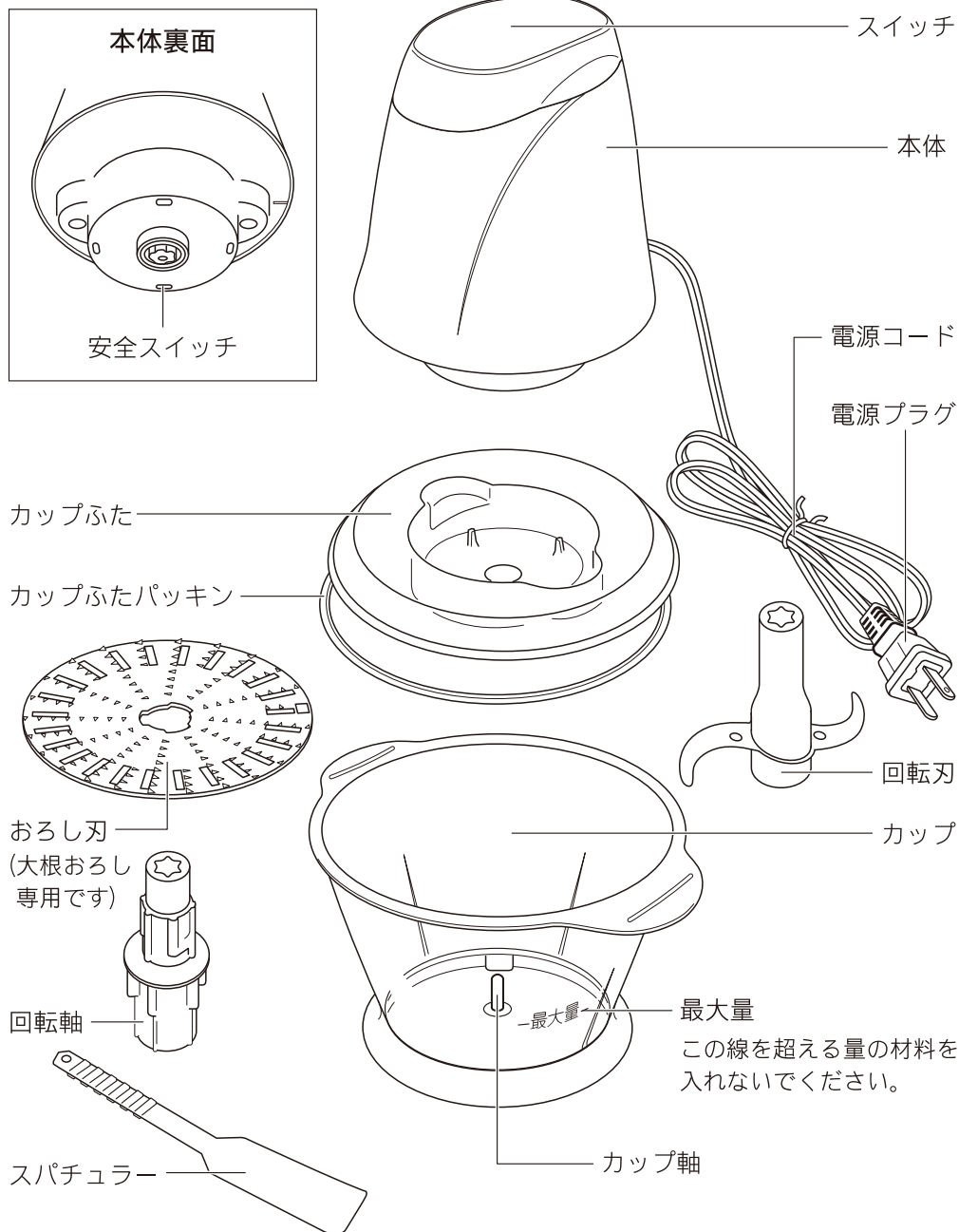
- 材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まったときは、そのままの状態で使用しないでください。破損の原因になります。



禁止

- 調理材料を取り出す際は、スパチュラーやヘラなどを使用してください。けがをする恐れがあります。

各部の名称



仕 様

品 名	HOME SWAN フードチョッパー
品 番	SFC-25
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	250W
製 品 サ イ ズ (約)	幅180mm×奥行155mm×高さ235mm
製 品 重 量 (約)	870g
電源コードの長さ(約)	1.0m
定 格 時 間	連続使用時間 1 分（1 分作動後、15分休止）
定 格 容 量 (約)	300g
材 質	本 体：ＡＢＳ樹脂 カップ・カップふた：ＡＳ樹脂 回転刃：ステンレス（チタンコーティング）

定 格 時 間 に つ い て

- 本製品の定格時間（一回の最大連続使用時間）は、1 分です。
繰り返し使用する場合は、15分以上休ませてから使用してください。

ご 注 意

- 定格時間以上の運転をしないでください。故障の原因となります。

ご使用方法

本製品は一般家庭用に使用するものです。業務用には使用しないでください。

はじめてお使いになる前に

- 各部品は食器用洗剤をつけて洗い、よくすすいでください。

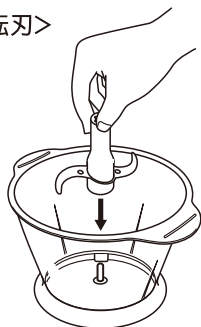
ご注意

- 本体は丸洗いしたり、水の中に浸けたりしないでください。

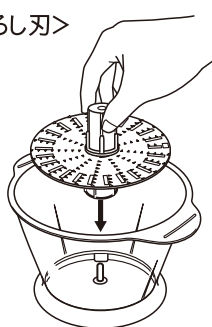
1. カップに回転刃／おろし刃をセットする

- 回転刃／おろし刃を取り付けた回転軸を、カップ軸に差し込みます。

＜回転刃＞



＜おろし刃＞



図のように、軸の上部を持ってください。

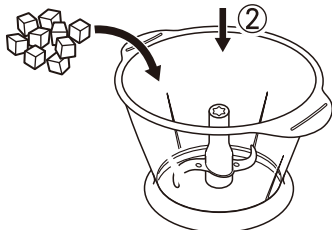
2. 材料を準備し、カップに入れる

- カップに材料を入れて、カップふたをセットしてください。

＜回転刃＞

カップふた

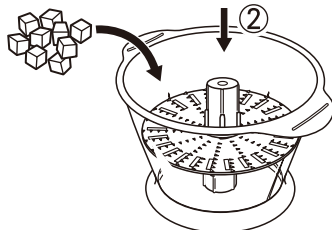
① 材料を入れる



＜おろし刃＞

カップふた

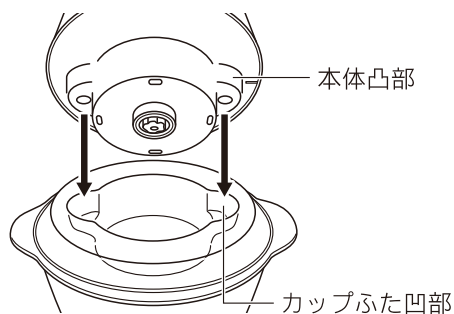
① 材料を入れる



ご使用方法

3. カップに本体をセットする

- カップに本体を取り付けます。



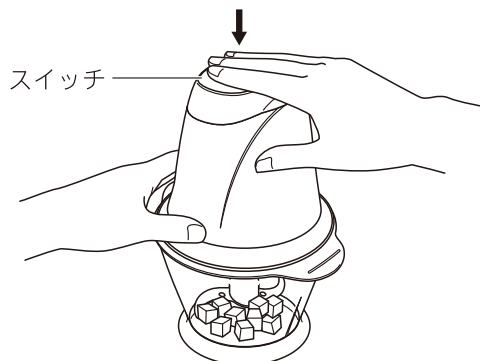
本体を軽く左右に回し、しっかり止まれば取り付け完了です。
取り付け出来ない場合は、刃を動かしてください。

ご注意

- 安全のため、本体とカップふたがきちんとセットされないと回転しません。
- 電源プラグをコンセントに差し込まないでください。スイッチに触れると回転部が回転し、けがや故障の原因になります。

4. 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
- スイッチを押しているときのみ、作動します。スイッチから手を離すと停止します。
- 本体からの振動で、カップが動かないように、片手で本体の側面を押さえてください。



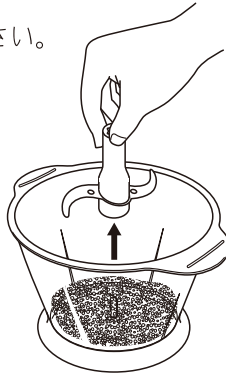
ご使用方法

5. スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

- スイッチから手を離して、回転が完全に止まってから必ず電源プラグを持って抜いてください。

6. カップから本体を取り外す

- カップから、本体とカップふたを取り外します。
 - カップから、回転刃／おろし刃を取り出します。
 - 回転刃／おろし刃についた調理物は、付属のスパチュラーやヘラなどで落とします。
- 直接手で触れないでください。



ご注意

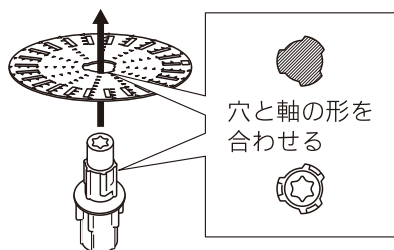
- 回転刃／おろし刃の刃に直接手を触れないでください。刃が鋭利です。触れるとけがをする恐れがあります。
- カップから調理物を取り出します。
- 取り出しにくい場合は付属のスパチュラーやヘラなどで取り出してください。



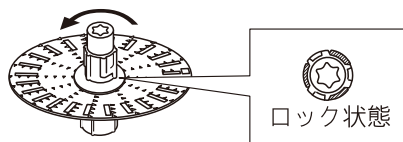
ご使用方法

おろし刃の組み立て方

- 凸面を上にして組み立てます。
- ①おろし刃の穴と回転軸の形を合わせて下まで差し込んでください。



- ②ロック状態になるまで、回転軸を反時計回りにまわして固定してください。「カチッ」とはまりロック状態になります。

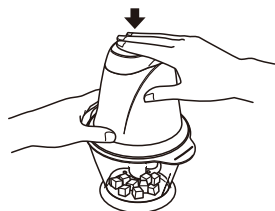


ご注意

- おろし刃の組み立ての際は、刃に触れないでください。

スイッチの押し方

- スイッチを手のひらで押します。強く押さないでください。故障の原因となります。



【連続押し】

スイッチを押し続け、連続動作することです。

【間欠押し】

1回1秒くらいで、スイッチの「押すー離す」を繰り返し、間欠動作することです。

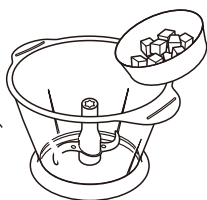
材料の切りかた・入れ方

- 使う刃により、材料の切り方・入れ方が違います。
- 材料について、9ページ「材料と調理例」を読んでお使いください。

きざむ・まぜる

【回転刃】

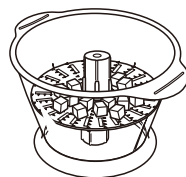
材料を2cm角以下に切って入れます。一度に調理する量は、カップの「最大量」の線以下にしてください。



おろす

【おろし刃】

材料を約2cm角に切り、重ならないようにおろし刃の上に並べます。一度に調理できる量は、100g以下です。



※1回使うごとに、回転刃／おろし刃とカップを洗ってください。

材 料 と 調 理 例

●表記の重さは、最少～最大の投入量のおおよその目安です。

回転刃使用（きざむ・まぜる）

○肉（牛肉・豚肉・鶏肉）

1 回投入量：100～300g

- 骨やすじを取り除き 2 cm角以下に切ります。
（鶏肉は皮も取り除いてください。）
- 肉の脂肪が多いと、刃の切れ味が落ちます。
- 好みの状態になるまで、スイッチを連続押しします。（1 分以内）

○魚（白身魚・いわし・えび）

1 回投入量：100～300g

- 骨・わた・皮・頭を取り除き 2 cm以下に切ります。
- 好みの状態になるまで、スイッチを連続押しします。（1 分以内）

○にんじん

1 回投入量：100～300g

- 皮をむいて 2 cm角以下に切ります。
- 様子を見ながらスイッチを数回に分けて間欠押しします。

○たまねぎ

1 回投入量：100～300g

- 皮をむいて 2 cm角以下に切ります。
- 様子を見ながらスイッチを数回に分けて間欠押しします。

○キャベツ

1 回投入量：70～150g

- 芯を取り除き 2 cm角以下に切ります。
- 様子を見ながらスイッチを数回に分けて間欠押しします。

おろし刃使用（大根おろし専用）

○だいこん

1 回投入量：100g以下

- 皮をむいて約 2 cm角に切ります。
- 好みの状態になるまで、スイッチを連続押しします。（1 分以内）

調理できない食材

- ・ 40℃以上の熱い食材
- ・ かたいもの（干物・乾燥豆・干し椎茸などの乾物・冷凍食品・氷・かたいナッツ類など）
- ・ ねばり気の強い材料（山いも・つくねいも・やまといも・納豆など）

お手入れのしかたとご注意

- ご使用ごとに必ずお手入れをしてください。また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使用しないでください。部品の変形の原因になります。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、ナイロンたわし、金属たわしなどは使用しないでください。
- 繰り返しの使用や色の濃い材料を使用された場合、変色することがありますので、ご使用後は早めにお手入れをしてください。

本体

- 食器用洗剤を浸した布をかたく絞って拭き、洗剤が残らないように乾いた布で拭き取ります。

カップ・カップふた・スパチュラー

- 食器用洗剤をスポンジに付けて洗い、水でよくすすぎます。水を拭き取り、十分に乾燥させてください。

回転刃・おろし刃・回転軸

- 食器用洗剤をブラシなどに付けて洗い、水でよくすすぎます。
- 水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。
- 回転刃、おろし刃、回転軸の内側に入り込んだ調理物は、綿棒などを使って取り除いてください。

電源コード・電源プラグ

- 乾いた布で拭いてください。

ご 注 意

- 調理後は、できるだけ早く洗ってください。
- 回転刃、おろし刃を洗う際は、手を切らないように十分ご注意ください。

お手入れのしかたとご注意

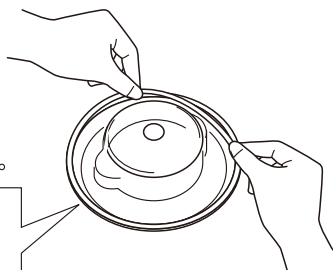
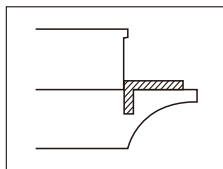
パッキンの外し方

指でカップふた
パッキンを
外します。



パッキンの付け方

ふたパッキンを
図のように取り
付けます。
ねじれないように
注意してください。



こんなときは

こんなときは	原 因	処 置
・ 振動が大きい ・ 本体内部よりにおいがする	材料を入れすぎていませんか？	材料を減らしてください。
	材料の切り方が大きすぎませんか？	材料を小さく切りなおしてください。
	調理できない材料が入っていませんか？	調理できない材料を取り除いてください。
	1分以上連続して使用していませんか？	1分使用したら、15分以上休ませてください。
・ 調理物がもれる	カップふたパッキンを正しく取り付けられていますか？	カップふたパッキンを正しく取り付けてください。
	材料を入れすぎていませんか？	材料を減らしてください。
・ スイッチを入れても回転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	カップ、カップふた、本体が正しく取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。
	モーターの安全装置が作動していませんか？	しばらく休ませてから再度運転させてください。







フードチョッパー 保証書

品番	SFC-25	※お買い上げ日		保証期間
		年	月	日
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____		
	フリガナ ご芳名	様		
※販売店	住所 店名	〒 _____ ☎ _____		

※ 印欄に記入のない場合有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1. お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

2. なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、買い上げの販売店または直接弊社お客様相談室へご相談ください。

3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。

(1) ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。

(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。

(3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。

(4) 本書のご提示がない場合。

(5) 本書に、お客様、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。

(6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。

(7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。

(8) 消耗部品の交換。

4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

6. ご贈答品などで本保証書に記入してある買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、直接弊社お客様相談室へご相談ください。

7. 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

※ この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、買い上げの販売店へお問い合わせください。

※ ご記入されたお客様の個人情報、修理、交換の際にのみ使用するもので、それ以外には一切使用することはありません。

修理サービスに関するお問い合わせは販売店または販売元にご連絡ください。

※仕様その他改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。